



国宝指定の答申があった旧開智学校

# ココブラに新ツアー

## 旧開智学校の講座など参加者募集

案内人の「好き」な場所や物を案内する観光ガイド事業「ココブラ」に6月後半から、新しいツアーが仲間入りする。(八代けい子)

「旧開智学校を建築した松本が誇る棟梁(とつりよう)、立石清重の仕事を追う」文明開化の息吹を伝える『擬洋風建築』。洋風とも和風とも見える不思議な意匠とは」と題した講座は、23日午後1

旧開智学校正門南側集合。1500円で、別途入場料500円が必要。定員15人。

ほかのツアーは次の通り。

▽「山国信州を海の民が開拓? 安曇族のロマンを辿(たどる)」(22日午前9時~正午、集合場所・松本市あがたの森公園)▽「身近にあるお稻荷

さんってどんな神様?」(7月6日午前9時半~正午、同市四柱神社)

▽「命の水を確保せよ! 千年流れ続ける用水路と田んぼの物語」(7月20日午前9時半~正午、安曇野市堀金の砂渡山神社)

▽「山に向かつて流れ直角に曲がって立体交差? 拾ヶ堰(じっかせぎ)の秘密に迫る」(7月21日午前9~11時、同市役所堀金支所)

いずれも参加費1500円。J.O.H.O(松本さん) ☎35・9800